

関係各位

公益財団法人 日本水泳連盟
日本泳法委員会

拝啓 関係各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、日本水泳連盟の各事業にご協力ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、第 70 回日本泳法大会を来る 8 月 23 日（土）・24 日（日）の両日、千葉県習志野市の千葉県国際総合水泳場で開催することといたしました。

つきましては、大会要項及び申込書等関係書類を日水連ホームページに掲載しましたので、該当ページより取得してください。お申込みにあたっては、必ず本年用申込書（申請書）をご使用ください。

【本年の変更点・留意点】

- ① 大会 1 日目の開会宣言後に「泳法競技ジュニアクラス」を実施します。団体泳法競技及び団体泳法競技シニアクラスを大会 1 日目の午後と大会 2 日目の午前にかけて実施します。実施内容は要項の記載をご覧ください。
- ② 横泳ぎ競泳は大会 2 日目にタイムレース決勝で行います。
- ③ 「泳法競技マスタークラス」は同時に 2 水面を使用して行います。
- ④ 式泳を実施します。参加要領は別紙「式泳参加案内」をご覧くださいのうえ、**事前にお申し込み**ください。
- ⑤ 第 70 回大会を記念して大会 2 日目に「演技披露」を実施します。申込方法は別紙「演技披露参加案内」をご覧ください。
- ⑥ 第 70 回大会を記念して大会前日に「記念式典・祝賀会」を開催します。詳細は後日お知らせする「記念式典・祝賀会案内」をご覧ください。

【各種書類や情報の取得方法】

- ① 必要書類等は原則として下記から取得してください。

公益財団法人日本水泳連盟公式ホームページ

「日本泳法」→「大会情報」→「日本泳法大会」→「第 70 回日本泳法大会」

「お知らせ（委員会）」→「カテゴリー・日本泳法委員会を選択」

「第 70 回日本泳法大会周知ブログ」 <https://nihoneihou-comp70chiba.blogspot.com/>

ブログには、各種申込書を Excel 形式で提供しております



- ② なお、変更点等は「お知らせ（委員会）」及び「第 70 回日本泳法大会周知ブログ」に随時掲載いたします。
- ③ ホームページからの書類取得に不都合がある場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。

【その他】

資格登録者の物故情報等のご連絡も、日本泳法委員会総務担当宛にお願い致します。

敬 具

【お問合せ先：総務担当 土屋 守史】

携帯tel: 090-4024-8980

e-mail: nihoneihou+Competition@gmail.com

第70回 日本泳法大会

- ◇主 催 (公財)日本水泳連盟
◇主 管 (一社)千葉県水泳連盟
◇期 日 2025年 8月23日(土)・24日(日)
◇会 場 千葉県国際総合水泳場
(〒275-0024 千葉県習志野市茜浜2-3-3)

◇大会内容(出場条件及び申込金・登録料) ※資格審査申込金は消費税込、その他は課税対象外

(1) 競技の部 日本泳法競技規則[平成30(2018)年4月1日改正・施行]に従い実施する。

- ① 泳 法 競 技 男・女 15歳以上、25歳未満の者 申込金3,000円
(平成12(2000)年4月2日～平成22(2010)年4月1日生まれの者)
② 同 ジュニアクラス 男・女 9歳以上、15歳未満の者 申込金1,000円
(平成22(2010)年4月2日～平成28(2016)年4月1日生まれの者)
③ 団 体 泳 法 競 技 性別区分なし・15歳以上の者 申込金10,000円
1団体につき、同一流派の15歳以上の選手5～6名で編成する1チームの
申込とする。但し、泳法競技の出場申込者は申込みできない。
④ 同 シニアクラス 性別区分なし・60歳以上の者 申込金10,000円
1団体につき、同一流派の60歳以上の選手5～6名で編成する1チームの
申込とする。但し、団体泳法競技の出場申込者、範士・教士資格保有者は
申込みできない。
⑤ 横 泳 ぎ 競 泳 男・女 年齢区分なし 申込金2,000円
⑥ 支 重 競 技 男・女 年齢区分なし 申込金2,000円

※①～④の複数競技への申込みはできない(③と④は別選手の場合、同一チームの申込みは可)。

(2) 資格審査の部 日本泳法資格審査規程[2024年4月1日改正・施行]に従い実施する。

複数資格の同時受査はできない。

- ① 游 士 25歳以上の者(平成12(2000)年4月1日までに生まれた者)
申込金5,500円、登録料20,000円
② 練 士 次の各号のいずれかに該当する者
ア. 令和4(2022)年度までに今回受査する流派で游士を取得した28歳以上の者(平成9(1997)年4月1日までに生まれた者)
イ. 受査する流派で泳法競技に出場し予選を通過した実績を有する者、あるいは受査する流派で泳法競技に3回以上出場し競技した経験を有する者で25歳以上の者(平成12(2000)年4月1日までに生まれた者)
申込金11,000円、登録料40,000円
③ 教 士 令和2(2020)年度までに受査する流派で練士を取得した30歳以上の者(平成7(1995)年4月1日までに生まれた者)
申込金11,000円、登録料60,000円
④ 範 士 平成27(2015)年度までに受査する流派で教士を取得した45歳以上の者(昭和55(1980)年4月1日までに生まれた者)
申込金11,000円、登録料90,000円
⑤ 修 水 令和4(2022)年度までに受査する流派で游士を取得した練士未取得の28歳以上の者(平成9(1997)年4月1日までに生まれた者)
申込金11,000円、登録料40,000円
⑥ 和 水 令和2(2020)年度までに受査する流派で修水若しくは練士を取得した50歳以上の者(昭和50(1975)年4月1日までに生まれた者)

申込金11,000円、登録料60,000円

- ⑦ 如水 令和2(2020)年度までに受査する流派で教士若しくは和水を取得した60歳以上の者(昭和40(1965)年4月1日までに生まれた者)

申込金11,000円、登録料90,000円

(3)「泳法競技マスタークラス」 参加申込要領については別紙を参照すること。

(4) 第70回大会開催記念「演技披露」 申込金不要

申込要領については別紙を参照すること。

(5) 表彰の部 申込金(申請料) 不要

下記のいずれかに該当する者に対し、本人の申請に基づき日本泳法大会永年出場者表彰を行う。

① 大会出場年の4月1日現在満60歳以降において、日本泳法大会に5年連続で出場した者

② 大会出場年の4月1日現在満60歳以降において、日本泳法大会に10年間で7回以上出場した者

ただし、表彰は1回限りとし、回数は本年を含み連続に出場とは各競技出場と各資格受査をいう。

(6) 資格審査登録者(合格者) 式泳

別紙「第70回日本泳法大会式泳参加案内」のとおり式泳を実施します。第70回日本泳法大会において各資格審査に合格し、式泳に参加希望の方については「招集所」にて「登録料納入に関する誓約」に同意していただきます。

◇競技・資格審査等実施順序

時刻は見込みであり、「競技の部」の開始時刻最終確定は監督者会議にて通知するが実施順序は記載の順序とおりに行う。※「資格審査」の順序については入れ替えの可能性があります、監督者会議資料により確定する。

第1日目<8月23日(土)>

10時 開会宣言

10時15分・泳法競技ジュニアクラス 男子の部 女子の部

10時20分・泳法競技 女子の部 予選

10時20分・練士資格審査

未定 ・教士資格審査

12時00分・泳法競技 男子の部 予選

12時00分・修水資格審査

未定 ・游士資格審査

未定 ・和水資格審査

未定 ・如水及び範士資格審査

未定 ・泳法競技ジュニアクラス表彰式

15時頃 ・団体泳法競技

17時頃 ・支重競技 決勝

17時頃 ・団体泳法競技シニアクラス

第2日目<8月24日(日)>

9時00分・横泳ぎ競泳 タイムレース決勝

10時00分・団体泳法競技決勝戦及び3位決定戦

団体泳法競技シニアクラス決勝戦及び3位決定戦

未定 ・泳法競技 女子 決勝

未定 ・泳法競技 男子 決勝

12時00分・第70回大会開催記念「演技披露」

13時15分・泳法競技マスタークラス

14時頃 ・式泳(※別紙式泳参加案内を参照)

15時頃 ・永年出場表彰

・表彰式及び閉会宣言

◇申込規定

(1) 資格

- ① 競技の部出場者は、(公財)日本水泳連盟「日本泳法」の競技区分に、2025年度団体登録および競技者登録を完了している団体および選手とする。
- ② 係員を除く競技役員(資格審査委員・審判員等)は競技の部に出場することはできない。ただし、泳法競技マスタークラスへの出場資格は別途規定する。
- ③ 競技の部、資格審査の部、表彰の部共に、参加年齢は令和7(2025)年4月1日現在の満年齢による。

(2) 申込方法

① 申込金

- ・上記、各競技種目、資格審査に記載されている申込金を、(公財)日本水泳連盟の指定口座に郵便振替で振替えること。

納金方法は郵便振替のみとし、日本水泳連盟事務局での受付は一切行わない。

<納金先>

口座番号：00130-1-5178

加入者名：(公財)日本水泳連盟

通信欄：「第70回日本泳法大会申込金」と記載し、併せて「所属団体名」を明記する。

② 申込用紙・申請書の提出

- ・所定の「申込用紙」「申請書」と、郵便振替払込請求書兼受領証のコピーを添付した「申込金納入表」で申込むこと。
 - ・申込用紙は所定のフォームを使用すること。それ以外の書式による申込みは受理しない。
 - ・事務作業時間短縮のため、「レターパック」による郵送のみ受付ける。内容量の多寡にかかわらず必ず「レターパック」を使用することとし、それ以外の封筒は受付けない。
- 到着が確認できるよう、番号シールを保管しておくこと。

<申込先> 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階

(公財)日本水泳連盟 日本泳法大会係

③ 申込金の返金

- ・一旦納入された申込金は、申込み非受理の場合を除き返金しない。

(3) 申込期間

① 受付開始 7月1日(火)

② 申込締切 7月10日(木)までに上記<申込先>に必着のこと

③ 別途申込が必要なプログラム(別紙参照)

(ア) 泳法競技マスタークラス 申込期限：7月10日

(イ) 第70回大会開催記念「演技披露」 申込期限：7月31日

(ウ) 式泳(本大会での合格者は申込不要) 申込期限：7月31日

◇大会前日(8月22日(金))日程

(1) 受付

12時30分から13時25分まで、トーセイホテル&セミナー幕張(千葉県習志野市茜浜2-3-2)3Fに設置する。

(2) 監督者会議

13時30分から、トーセイホテル&セミナー幕張3F大研修室にて開催する。

大会運営、施設利用等の重要な注意事項説明を行うので、出場団体(資格審査のみの出場者及び団体を含む)の監督者(代表)は必ず13時25分までに会場に集合すること。

(3) ・団体泳法競技及び団体泳法競技シニアクラス組合せは、監督者会議で決定する。

(4) プログラム配布

出場者用プログラムは、受付にて申込み単位で配布する。

(5) 資格審査指定泳形発表

13時30分を目処に大会受付への掲示及び「第70回日本泳法大会周知ブログ(web)」で公開する。

周知ブログのURL <https://nihoneihou-comp70chiba.blogspot.com/>



(6) 開催会議

- ・審判研修会、資格審査専門委員会、流派連絡会議については、別途対象者に連絡する。

〈参考〉第70回日本泳法大会 「記念式典及び祝賀会」

18時よりホテルグリーンタワー幕張 4階 ロイヤルクレセントホールにて開催

申込方法等は別途公表する

◇その他の注意事項及びお知らせ

(1) 大会会場内における写真撮影・ビデオ撮影に関する注意事項

- ・大会会場内で写真・ビデオ撮影を希望する者は、必ず大会受付にて手続きを行うこと。当日は所定の許可証明書を掲示の上、指定場所のみで撮影することができる。未手続きの者や、係りの指示に従わない場合は退場させる場合がある。
- ・上記に関わらず、プールサイドにおける撮影は競技役員を含め、別途日本泳法委員会が発行する撮影許可証保有者のみとしそれ以外は禁止する。

(2) 商業ロゴマーク等に関する取り扱い規定

- ・30cm²超の商標等の無い水泳用品、用具を使用すること。

(3) 資格審査合格者の登録料の支払について

- ・資格審査合格者に対する登録料の受領は、大会会場では行わない。合格者は当日配布する登録料等納付要領に従い、所定の期日までに登録料を納入すること。登録料が納入されたことを確認した後、資格者として登録し「証」を郵送する。なお資格審査合格者（含、登録済者）に対する「資格ワッペン」の販売も、大会会場では行わない。

(4) 駐車場について

- ・会場の駐車スペースは、大会主催者としては用意しない。また近隣の駐車施設についての問合せには大会総務では対応しない。

◇宿泊・交通機関

問合せ先（案内書は配布しません）

京王観光(株) 東京第1支店 03-5312-6540 担当：山脇

【資格審査受査申込金の請求に関する事項】

請求者：公益財団法人日本水泳連盟

登録番号：T8011005003731

請求対象資格名	受査申込金（税抜）	10%課税対象額	消費税額
游士	5,000円	5,000円	500円
練士・教士 修水・和水 範士・如水	10,000円	10,000円	1,000円

以上

＜郵便振替払込請求書兼受領証（見本）＞

* 口座記号・番号欄に振替番号、加入者名を間違いなくご記入ください。

* ご依頼人欄に振込人名をお忘れなく。

* 通信欄には「第70回日本泳法大会」「貴団体・グループ名」を必ずご記入ください。

* 納入金は、必ず上記見本の「払込取扱票」を使ってください。
通帳からの直接送金やキャッシュカード、ネットでの電信振替を利用された場合、入金目的と入金元の確認が取れません。
その場合は、申込が受理されませんので、十分ご注意ください。

色のついた箇所に入力もしくは記入してください

申込金納入表 兼 確認書 (第70回日本泳法大会)

【申込金納入票】※は料金改定があったもの

・泳法競技	男子※	3,000	×		名＝	0 円
	女子※	3,000	×		名＝	0 円
・泳法競技ジュニアクラス	男子	1,000	×		名＝	0 円
	女子	1,000	×		名＝	0 円
・団体泳法競技	※	10,000	×		チーム＝	0 円
・団体泳法競技シニアクラス	※	10,000	×		チーム＝	0 円
・横泳ぎ競泳	男子	2,000	×		名＝	0 円
	女子	2,000	×		名＝	0 円
・支重競技	男子	2,000	×		名＝	0 円
	女子	2,000	×		名＝	0 円
・游士		5,500	×		名＝	0 円
・練士	※	11,000	×		名＝	0 円
・教士	※	11,000	×		名＝	0 円
・範士	※	11,000	×		名＝	0 円
・修水	※	11,000	×		名＝	0 円
・和水	※	11,000	×		名＝	0 円
・如水	※	11,000	×		名＝	0 円
(泳法競技マスタークラスは別途申込)						
合計						0 円

※必ず本表と郵便振替払込請求書兼受領証のコピーを同封してお申込みください。

※競技出場申込金は不課税、資格審査受査料は税込金額です。

※一旦納入された金員は、申込不受理を除き返金いたしません。

記入者は下記記載の注意事項を確認し、チェック欄に☑マークを記入してください。また、注意事項に従って不備がないか申込書等をご確認いただき、最後に署名もしくは記名をお願いします。

- ☐ 競技者の申込みは、競技者登録内容等を確認するため「WebSWMSYS」の画面から「登録済み競技者一覧（注1）」か、出場者の「競技者登録番号証明書（注2）」等を印刷して添付してください。

なお、申込書記載内容と上記添付資料の情報が異なっていた場合は、「登録済み競技者一覧または競技者登録番号証明書」の情報を真正な情報として本大会に登録します。

→裏面に続く

色のついた箇所に入力もしくは記入してください

(注1) 登録済み競技者一覧を添付する場合、本大会に出場しない方の
情報については墨消し等をして個人情報保護に配慮してください。

(注2) 競技者登録番号証明書を添付される場合、選手登録した団体名
(游泳団体、スイミングクラブ等) を付記してください。

☐ 競技及び資格審査の申込みについて、泳ぐ種目の記入は略称を用いず、
「泳法競技種目一覧表（平成26年4月1日現在）」記載の名称を記入すること。
なお、「泳法競技種目一覧表（平成30年4月1日現在）」は『日本泳法競技規則
日本泳法資格審査規程』または、日本水泳連盟ホームページで確認すること。

☐ 資格審査申請書の記入について

- ①申込者の生年月日、年齢は指定のとおり正確に記入してください。
- ②各資格の取得履歴は、西暦で記入してください。また、空欄にせず、
ご自身で調べてから申請書を提出してください。
- ③練士資格審査申請書にある、「受査流派による日本泳法大会泳法競技
出場歴」には、「団体泳法競技もしくは団体泳法競技シニアクラス」の
出場歴を含みません。

☐ 申込書・申請書等の提出後に記入事項に誤りがあり修正を希望する場合、問い合わせ先
(総務担当)に連絡し、補正方法の指示を受けてください。指示した補正方法以外の
修正は受け付けません。また、大会プログラム確定期日（業務都合により変動しますがおおむ
ね7月末日）を過ぎての修正はいかなる場合もできません。

☐ 申込書等の到着期限について、運送事情等で遅くなる恐れがあるときは、
申込み期限内にご一報ください。

以上、すべて不備がないことを確認しました。

2025年 月 日

団体名

記入者氏名

連絡先

泳法競技出場申込書

(第70回日本泳法大会用)

※太枠内に正確に楷書でご記入下さい。(この申込書を公式記録の原簿として利用します)

※日本泳法委員会では、「公益財団法人日本水泳連盟 個人情報保護規程」並びに「同 個人情報保護方針」に基づき、申請・取得情報等を取り扱います。尚、取得した個人情報は連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。

フリガナ 氏 名			男 ・ 女	(平成 年) 西暦 年 月 日 生 歳 2025 年 4月 1日現在 満 歳
所 属	流派名	団体名称		

選手登録番号 番号記入又は状況を○で囲んで下さい								登録中 ・ 今後登録予定
-----------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--------------

大会出場歴 「初めて」か「2回目以上」どちらかを○で囲んで下さい	初 め て	2回目以上
-------------------------------------	-------	-------

演技開始位置 「左」か「右」必ずどちらか一方を○で囲んで下さい	左 審判員の左手からスタートする (からだの左側を下にして泳ぐ)	右 審判員の右手からスタートする (からだの右側を下にして泳ぐ)
------------------------------------	--	--

演技種目申込み 及び 記録表

＜記入にあたっての注意事項＞

1. 演技種目は公益財団法人日本水泳連盟 日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」より選択して下さい
2. 予選演技種目は「泳法競技種目一覧表」中の「※」のついている種目から選択して下さい
3. 他流派の種目を選択する場合は種目の後に(流派名)を記入して下さい
4. 水府流は、区別のある種目については、「上町泳」・「下町泳」を必ず明記して下さい

予選

演 技 種 目 名 (流派名)	1	2	3	4	5	6	7		計	
平体										
横体										
立体										

予選順位

↑ 予選種目以外の種目は演技が出来ません

予選合計

決勝

第一										
第二										

↑ 予選で演技した種目は決勝で演技出来ません

決勝合計

↑ 演技種目が未記入・演技不可種目記載の場合は決勝で演技出来ません

総合順位

総得点

(公財)日本水泳連盟

泳法競技ジュニアクラス出場申込書
(第70回日本泳法大会用)

※太枠内に正確に楷書でご記入下さい。(この申込書を公式記録の原簿として利用します)
※日本泳法委員会では、「公益財団法人日本水泳連盟 個人情報保護規程」並びに「同 個人情報保護方針」に基づき、申請・取得情報等を取り扱います。尚、取得した個人情報は連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。

フリガナ 氏 名			男 ・ 女	(平成 年) (西暦 年 月 日現在 満 歳 年) 2025年 4月 1日現在 小・中学校
所 属	流派名	団体名称		

選手登録番号 番号記入又は状況を○で囲んでください								登録中 ・ 今後登録予定
------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--------------

大会出場歴 「初めて」か「2回目以上」どちらかを○で囲んで下さい	初 め て	2回目以上
-------------------------------------	-------	-------

演技開始位置 「左」か「右」必ずどちらか一方を○で囲んで下さい	左 審判員の左手からスタートする (からだの左側を下にして泳ぐ)	右 審判員の右手からスタートする (からだの右側を下にして泳ぐ)
------------------------------------	--	--

演技種目申込み 及び 記録表

- <記入にあたっての注意事項>
- 1. 演技種目は公益財団法人日本水泳連盟 日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」中「※」の付いている種目より選択して下さい
 - 2. 水府流は、区別のある種目については、「上町泳」・「下町泳」を必ず明記して下さい

演 技 種 目 名		1	2	3	4	5	計
第一							
第二							
							得点合計
							成 績

(公財)日本水泳連盟

団体泳法競技出場申込書

(第70回日本泳法大会用)

- ※ 当委員会では、「個人情報保護に関する取組方針」に基づき、申込情報を取り扱います。
- ※ 団体泳法競技は同一流派、同一登録団体の15歳以上の選手5～6名で編成すること。
- ※ 競技開始時に選手が5名に満たない場合は、当該試合不戦敗扱いとなります。

(フリガナ) 流 派 名
団 体 名 :

登 録 番 号

(フリガナ)	(西暦)生年月日 2025年4月1日 年齢	日本泳法大会参加歴						
選 手 氏 名 (性 別)		選 手 登 録 番 号						
	年 月 日生 歳	初めて ・ 2回目以上						
男・女								
	年 月 日生 歳	初めて ・ 2回目以上						
男・女								
	年 月 日生 歳	初めて ・ 2回目以上						
男・女								
	年 月 日生 歳	初めて ・ 2回目以上						
男・女								
	年 月 日生 歳	初めて ・ 2回目以上						
男・女								
	年 月 日生 歳	初めて ・ 2回目以上						
男・女								

(公財)日本水泳連盟

団体泳法競技シニアクラス出場申込書

(第70回日本泳法大会用)

- ※ 当委員会では、「個人情報保護に関する取組方針」に基づき、申込情報を取り扱います。
- ※ 団体泳法競技は同一流派、同一登録団体の60歳以上の選手5～6名で編成すること。
- ※ 範士・教士資格保有者は出場できません。
- ※ 競技開始時に選手が5名に満たない場合は、当該試合不戦敗扱いとなります。

(フリガナ) 流 派 名
団 体 名 :

登 録 番 号

責任者 氏 名

(フリガナ)	(西暦)生年月日 2025年4月1日年 齢保有資格	日本泳法大会参加歴						
選 手 氏 名 (性 別)		選 手 登 録 番 号						
	年 月 日生 満 歳 練・游・修 和・如・無	初めて・2回目以上						
男・女								
	年 月 日生 満 歳 練・游・修 和・如・無	初めて・2回目以上						
男・女								
	年 月 日生 満 歳 練・游・修 和・如・無	初めて・2回目以上						
男・女								
	年 月 日生 満 歳 練・游・修 和・如・無	初めて・2回目以上						
男・女								
	年 月 日生 満 歳 練・游・修 和・如・無	初めて・2回目以上						
男・女								
	年 月 日生 満 歳 練・游・修 和・如・無	初めて・2回目以上						
男・女								

(公財)日本水泳連盟

横泳ぎ競泳・支重競技出場申込書

(第70回日本泳法大会用)

- ※ 当委員会では、「個人情報保護に関する取組方針」に基づき、申込情報を取り扱います。
※ この申込書を公式記録(賞状等)の原稿にしますので、正確明瞭に楷書体でご記入下さい。

申 込 競 技 横泳ぎ競泳のみ 、 支重競技のみ 、 横泳ぎ競泳・支重競技両方
(該当申込を○で囲む)

(フリガナ)

氏 名 性別 男 ・ 女

生 年 月 日 (西暦) 年 月 日 生

登 録 番 号

流 派

所 属

日本泳法大会参加歴 : 初めて ・ 2回目以上

※横泳ぎ競泳競技出場者の申告タイム
100M

※支重競技出場者の参考タイム(練習時などのタイム)

分 秒

(公財)日本水泳連盟

提出が遅れた場合、5名出場出来ない場合、失格となりますのでご注意ください。

団体泳法競技オーダー表

団体名 流派名

試合番号 番

赤 ・ 白(奥側) 対戦相手
(トーナメント番号の若番が赤で手前側) ↓該当体位を丸で囲む

泳順	(フリガナ) 氏 名	演 技 種 目			得票 勝敗
1		平 体	横 体	立 体	／本
2		平 体	横 体	立 体	／本
3		平 体	横 体	立 体	／本
4		平 体	横 体	立 体	／本
5		平 体	横 体	立 体	／本
各体位別種目数確認→					／5
※自流派に横体種目がない場合には、他流派の横体種目を選ぶものとし、その種目の属する流派名を記載すること。 例:「一重伸」(水府流太田派) ※用紙が不足する場合、本表のコピーをとり記入してください。					

提出が遅れた場合、5名出場出来ない場合、失格となりますのでご注意ください。

団体泳法競技オーダー表

団体名 流派名

試合番号 番

赤 ・ 白(奥側) 対戦相手
(トーナメント番号の若番が赤で手前側) ↓該当体位を丸で囲む

泳順	(フリガナ) 氏 名	演 技 種 目			得票 勝敗
1		平 体	横 体	立 体	／本
2		平 体	横 体	立 体	／本
3		平 体	横 体	立 体	／本
4		平 体	横 体	立 体	／本
5		平 体	横 体	立 体	／本
各体位別種目数確認→					／5
※自流派に横体種目がない場合には、他流派の横体種目を選ぶものとし、その種目の属する流派名を記載すること。 例:「一重伸」(水府流太田派) ※用紙が不足する場合、本表のコピーをとり記入してください。					

提出が遅れた場合、5名出場出来ない場合、失格となりますのでご注意ください。

団体泳法競技シニアクラスオーダー表

団体名 _____ 流派名 _____

試合番号 番

赤 ・ 白(奥側) 対戦相手 _____
(トーナメント番号の若番が赤で手前側) ↓ 該当体位を丸で囲む

泳順	(フリガナ) 氏 名	演 技 種 目			得票 勝敗
1		平 体	横 体	立 体	／本
2		平 体	横 体	立 体	／本
3		平 体	横 体	立 体	／本
4		平 体	横 体	立 体	／本
5		平 体	横 体	立 体	／本

各体位別種目数確認→

--	--	--

※自流派に横体種目がない場合には、他流派の横体種目を選ぶものとし、その種目の属する流派名を記載すること。
例:「一重伸」(水府流太田派)
※用紙が不足する場合、本表のコピーをとり記入してください。

提出が遅れた場合、5名出場出来ない場合、失格となりますのでご注意ください。

団体泳法競技シニアクラスオーダー表

団体名 _____ 流派名 _____

試合番号 番

赤 ・ 白(奥側) 対戦相手 _____
(トーナメント番号の若番が赤で手前側) ↓ 該当体位を丸で囲む

泳順	氏 名 (フ リ ガ ナ)	演 技 種 目			得票 勝敗
1		平 体	横 体	立 体	／本
2		平 体	横 体	立 体	／本
3		平 体	横 体	立 体	／本
4		平 体	横 体	立 体	／本
5		平 体	横 体	立 体	／本

各体位別種目数確認→

--	--	--

※自流派に横体種目がない場合には、他流派の横体種目を選ぶものとし、その種目の属する流派名を記載すること。
例:「一重伸」(水府流太田派)
※用紙が不足する場合、本表のコピーをとり記入してください。



※審査番号 範2025ー

範士資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木大地 殿

2025 年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「範士」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ氏名	(旧姓:)	男・女	西暦 年 月 日 生 (大正・昭和・平成 年) 2025 年 4 月 1 日現在 満 歳
住所	(〒 -)	TEL () 携帯 () email	
所属	流派名	団体名	代表者氏名:
	所在地	TEL ()	

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。

演技審査と合わせ下記各項目は書類審査の対象となりますので正確にご記入下さい。

教士取得後の行事参加及び日本泳法普及・発展貢献・指導履歴等

日本泳法大会	泳法競技・同ジュニアクラス審判員担当回数:	回…回数は泳法競技・同ジュニアクラス合算回数をご記入下さい。
日本泳法研究会	範士資格審査受査: 本年の受査が	回目
日本水泳連盟関係	参加回数:	回

都道府県水泳連盟・協会関係

所属団体関係

その他

受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)

游士(年取得)	練士(年取得)	教士(年取得)	如水(年取得)
	修水(年取得)	和水(年取得)	

※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入:団体名()→()→()

※他の流派で取得した資格がある場合は記入:流派名() 資格: (年取得)

資格審査に参考となる特記事項

■演技種目…本人指定2種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」より選択し、太枠内にご記入下さい。

	第一種目	第二種目
本人指定演技種目		

※水府流は、区別のある種目については、「上町泳」「下町泳」を必ず明記して下さい。

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。



※審査番号 教2025ー

教士資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木大地 殿

2025 年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「教士」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ氏名	(旧姓:)	男・女	西暦 (大正・昭和・平成 年 月 日 生) 2025 年 4 月 1 日現在 満 歳
住所	(〒 -)	TEL () 携帯 () email	
所属	流派名 所在地	団体名 代表者氏名: TEL ()	

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。

演技審査と合わせ下記各項目は書類審査の対象となりますので正確にご記入下さい。

練士取得後の日本泳法指導歴(西暦で記入) 年 月 ~ 年 月	教場及び代表指導者	指導対象者
受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入) 游士(年取得) 練士(年取得) 修水(年取得) 和水(年取得) ※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入:団体名()→()→() ※他の流派で取得した資格がある場合は記入:流派名() 資格: (年取得)		
練士取得後の行事参加及び日本泳法活動歴		
日本泳法大会	係員担当回数: 回(担当係名:)	
日本泳法研究会	教士資格審査受査: 本年の受査が 回目	
日本水泳連盟関係	参加回数: 回	
都道府県水泳連盟・協会関係		
所属団体関係		
資格審査に参考となる特記事項		

■演技種目…本人指定1種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」より選択し、太枠内にご記入下さい。

審査演技種目	第一種目	第二種目	第三種目
	本人指定	専門委員会指定	専門委員会指定

※水府流は、区別のある種目については、「上町泳」・「下町泳」を必ず明記して下さい。

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。



※審査番号 練2025ー

練士資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木 大地 殿

2025 年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「練士」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏 名	(旧姓:)	男・女	西暦 年 月 日 生 (大正・昭和・平成 年) 2025 年 4 月 1 日現在 満 歳
住 所	(〒 -)	TEL () 携帯 ()	email
所 属	流派名 所在地	団体名 代表者氏名: TEL ()	

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。
演技審査と合わせ下記各項目は審査の参考とすることがありますので正確にご記入下さい。

日本泳法の練習・研鑽履歴(西暦で記入)		
練習・研鑽歴 年 月～ 年 月	教場・練習場所	指導者・師事者
行事参加状況及び日本泳法活動歴		
日本泳法大会	係員担当回数: 回(担当係名:)	
	練士資格審査受査: 本年の受査が 回目	
日本泳法研究会	参加回数: 回	
日本水泳連盟関係		
都道府県水泳連盟・協会関係		
所属団体関係		
受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)		
游士(年取得) 修水(年取得)	※団体泳法競技(シニアクラス含む)は対象外です。	
受査流派による日本泳法大会泳法競技出場歴(西暦・大会回数等) (年)第 回 予選・決勝 出場・第 位	(年)第 回 予選・決勝 出場・第 位	(年)第 回 予選・決勝 出場・第 位
※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入:団体名()→()→()		
※他の流派で取得した資格がある場合は記入:流派名() 資格: (年取得)		
資格審査に参考となる特記事項		

■演技種目…資格審査専門委員会が指定します。

	第一種目	第二種目
審査演技種目		

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判 定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。



公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木 大地 殿

游 士 資 格 審 査 申 請 書

※審査番号 游2025ー

2025 年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「游士」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏 名	(旧姓:)	男 ・ 女	西暦 (大正 ・ 昭和 ・ 平成 2025年 4月 1日現在 満 年) 歳
住 所	(〒 -)	TEL 携帯	() () email
所 属	流派名 所在地	団体名 代表者氏名: TEL ()	

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。
演技審査と合わせ下記各項目は審査の参考ととなりますので正確にご記入下さい。

受査流派開始～練習・研鑽履歴(西暦で記入)		教場・練習場所	指導者・師事者
開始時期 : 練習・研鑽歴 年 月～ 年 月			
行事参加状況及び日本泳法活動歴			
日本泳法大会・游士資格審査会		游士資格審査受査: 今回の受査が 回目	
日本泳法研究会		参加回数: 回	
日本水泳連盟関係			
都道府県水泳連盟・協会関係			
所属団体関係			
受査流派以外の日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)			
流派名:()		資格:() 年取得)	
資格審査に参考となる特記事項			

■演技種目…本人指定4種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」より選択し、太枠内に記入して下さい。
尚、「第一種目」は記入種目となり、「第二種目」は記入3種目より専門委員会が指定しますので必ず3種目記入して下さい。
※水府連は、区別のある種目については、「上町泳」・「下町泳」を必ず明記して下さい。
記入数が足りない場合は審査対象外となることもあります。

	第一種目	第二種目		
	本人指定①	本人候補指定②	本人候補指定③	本人候補指定④
審査演技種目				

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判 定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。



※審査番号 如2025ー

如水資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木大地 殿

2025 年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「如水」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏 名	(旧姓:)	男・ 女	西暦 年 月 日 生 (大正・昭和・平成 年) 2025 年 4月 1日現在 満 歳
住 所	(〒 -)	TEL () 携帯 () email	
所 属	流派名	団体名	代表者氏名:
	所在地	TEL ()	

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。
演技審査と合わせ下記各項目は審査の対象や参考となることがありますので正確にご記入下さい。

受査流派練習・研鑽歴(西暦で記入)		教場・練習場所	指導者・師事者
年 月～	年 月		
日本泳法研鑽会	参加状況(教士若しくは和水取得後の研鑽会参加回数または参加年度):	回・	年度
日本泳法行事参加歴等			
日本泳法大会	如水資格審査受査: 本年の受査が	回目	
	範士資格審査受査: 昨年までに	回	
日本泳法研究会	参加回数:	回	
その他			
受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)			
游士(年取得)	練士(年取得)	教士(年取得)	
	修水(年取得)	和水(年取得)	
※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入: 団体名()→()→()			
※他の流派で取得した資格がある場合は記入: 流派名() 資格: (年取得)			
資格審査に参考となる特記事項			

■演技種目…本人指定2種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」より選択し、太枠内にご記入下さい。

	第一種目	第二種目
本人指定演技種目		

※水府流は、区別のある種目については、
「上町泳」・「下町泳」を必ず明記して下さい。

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判 定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。



公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木 大地 殿

和水資格審査申請書

※審査番号 和2025ー

2025 年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「和水」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏 名	(旧姓:)	男・女	西暦 年 月 日 生 (大正 ・ 昭和 ・ 平成 年) 2025 年 4 月 1 日現在 満 歳
住 所	(〒 -)		TEL () 携帯 () email
所 属	流派名	団体名	代表者氏名: 所在地 TEL ()

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。
演技審査と合わせ下記各項目は審査の対象や参考となることがありますので正確にご記入下さい。

受査流派練習・研鑽歴(西暦で記入)		教場・練習場所	指導者・師事者
年 月～ 年 月			
日本泳法研鑽会	参加状況(練士若しくは修水取得後の研鑽会参加回数または参加年度):	回・	年度
日本泳法行事参加歴等			
日本泳法大会	和水資格審査受査: 本年の受査が	回目	
	教士資格審査受査: 昨年までに	回	
日本泳法研究会	参加回数:	回	
その他			
受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)			
游士(年取得)	練士(年取得)		
	修水(年取得)		
※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入: 団体名()→()→()			
※他の流派で取得した資格がある場合は記入: 流派名() 資格: (年取得)			
資格審査に参考となる特記事項			

■演技種目…本人指定2種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」より選択し、太枠内にご記入下さい。

	第一種目	第二種目	第三種目
	本人指定①	本人指定②	専門委員会指定
審査演技種目			

※水府流は、区別のある
種目については、
「上町泳」・「下町泳」を
必ず明記して下さい。

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判 定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。



公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木 大地 殿

修水資格審査申請書

※審査番号 修2025ー

2025 年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「修水」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏 名	(旧姓:)	男・女	西暦 年 月 日 生 (大正・昭和・平成 年) 2025 年 4 月 1 日現在 満 歳
住 所	(〒 -)	TEL () 携帯 ()	email
所 属	流派名 所在地	団体名 代表者氏名: TEL ()	

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。
演技審査と合わせ下記各項目は審査の対象や参考となることがありますので正確にご記入下さい。

受査流派練習・研鑽歴(西暦で記入)	教場・練習場所	指導者・師事者
年 月～ 年 月		
日本泳法研鑽会	参加状況(研鑽会参加回数または参加年度): 回・	年度
日本泳法行事参加歴等		
日本泳法大会	修水資格審査受査: 本年の受査が 回目	
	練士資格審査受査: 昨年までに 回	
日本泳法研究会	参加回数: 回	
その他		
受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)		
游士(年取得)		
※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入: 団体名()→()→()		
※他の流派で取得した資格がある場合は記入: 流派名() 資格: () 年取得		
資格審査に参考となる特記事項		

■演技種目…本人指定1種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」より選択し、太枠内に記入して下さい。

	第一種目 本人指定	第二種目 専門委員会指定
審査演技種目		

※水府流は、区別のある種目については、「上町泳」「下町泳」を必ず明記して下さい。

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判 定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。



公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木大地 殿

永年表彰申請書

※受付番号 永2025ー

2025 年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法委員会 永年表彰規程の表彰を受けたく、下記の通り日本泳法大会参加状況を申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名

※太枠内にもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏 名			男 ・ 女	西暦 年 月 日 生 (大正 ・ 昭和 ・ 平成 年) 2025 年 4 月 1 日現在 満 歳
住 所	(〒 -)		TEL () 携帯 () email	
所 属	流派名	団体名		
	所在地	代表者氏名: TEL ()		
本年日本泳法大会参加申し込み内容(該当を○で囲んで下さい。)				
競技の部 団体泳法競技 ・ 団体泳法競技(シニアクラス) ・ 横泳ぎ競泳 ・ 支重競技 資格審査の部 游士 ・ 練士 ・ 教士 ・ 範士 ・ 修水 ・ 和水 ・ 如水				
過去の日本泳法大会参加状況				
年度	回数	開催地	参加内容(該当種目に○)	備考(流派・所属・氏名等が現在と異なる場合は当時のものを記入下さい。)
2025	70	千葉	上記	
2024	69	広島	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	
2023	68	千葉	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	
2022	67	神戸	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	
2021	66	千葉	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	
2020	65	兵庫 (中止)	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	
2019	64	千葉	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	
2018	63	鹿児島	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	
2017	62	長野	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	
2016	61	大阪	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	

※日本泳法委員会使用欄

申請者確認	表彰条件確認			表 彰

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。

＜第 70 回日本泳法大会＞ 「泳法競技マスタークラス」実施要領

1. 実施主旨

生涯水泳を実践されている全国の日本泳法の仲間が、いつまでも生き生きと大会に参加し続けられる『日本泳法大会』であるために、引き続き『泳法競技マスタークラス』を試行する。

2. 実施要領

◆開催日時 8 月 24 日（日）大会 2 日目、演技披露終了後

※13 時頃開始を想定だが、プログラム進行状況により変更となる場合がある

◆実施方法（定めのない事項は、大会規定を準用する）

競技名	泳法競技マスタークラス（試行）
種目選択	泳法競技マスタークラス種目一覧【別紙】の各類型から 1 種目を選択できる
演技種目数	自流派の 2 種目まで（1 種目のみの参加でも可）
男女分け	男女混合
年齢区分	年齢区分なし
泳順	2 面で同時に進行する可能性があるため申込状況により決定する
評価員	泳法競技審判員並びに資格審査委員の中から、日本泳法委員長が選任する
評価	評価員 5 名が 0～10 点の 0.5 点刻みで採点
表彰	類型毎に、得点の上位 1 位から 3 位を表彰
出場資格	日本泳法 7 資格保有者（ただし、今次大会に於いて各資格の受査申込者を除く）
競技者登録	不要（試行のため）
申込金	1 種目につき 2000 円（消費税は不課税）

3. 申込方法等

◆申込方法：「マスタークラス申込フォーム」から必要事項を入力する（【別添 1】参照）

◆納金方法：①郵便振替により（公財）日本水泳連盟の指定口座に振込む（【別添 2】参照）

②郵便振替受領証の写し（PDF、写真データ等の画像）を下記問合せ先へ
メールに添付して送付する

◆申込締切：2025 年 7 月 10 日（木）厳守

4. 問合せ先

日本泳法委員会 総務担当：nihoneihou+Competition@gmail.com

以上

【別添 1】 泳法競技マスタークラス Web 申込方法

- ◆以下の URL にある、2025 マスタークラス申込フォームより必要事項を入力してください。
二次元コードを読み取ることで、申込フォームに進むことも可能です。

<https://forms.gle/mg5FNh16tA6R2JHW9>



- ◆申込内容の証跡として、入力いただいたメールアドレスへ返信します。
「forms-receipts-noreply@google.com」からのメールを受信できるように
事前設定をお願いします。
- ◆演技者本人による申込フォーム入力が困難な場合は、代理者による入力でも結構です。

< 申込フォーム入力内容 >

【基本事項】

- ・メールアドレス（代理入力の場合は、代理者のメールアドレスを入力）
- ・演技者氏名
- ・フリガナ
- ・生年月日（YYYY/MM/DD）
- ・電話番号
- ・所属団体
- ・保有資格（日本泳法 7 資格から選択）
- ・流派（13 流派から選択）

【演技種目】 1 種目のみの参加でも可

種目	類型	種目名	演技開始位置
1			左／右
2			左／右

【別添2】申込金の納金方法

①郵便振替により納金を実施

- ◆金額：4000円（1種目の場合は2000円）
- ◆口座番号：00130-1-5178
- ◆加入者名：（公財）日本水泳連盟
- ◆通信欄：「日本泳法大会マスタークラス」と「お名前」を明記

＜郵便振替払込請求書兼受領証（見本）＞

払込取扱票

口座記号 口座番号（お預けの口座） 金額 千 百 十 万 千 百 十 円

00 130 1 0005178

公益財団法人 日本水泳連盟

日本泳法大会マスタークラス

振替払込請求書兼受領証

口座記号 口座番号（お預けの口座） 金額 千 百 十 万 千 百 十 円

00 130 1 0005178

公益財団法人 日本水泳連盟

お名前

ご依頼人

目 録 印

* ご依頼人欄に振込人名をお忘れなく。

* 通信欄には「日本泳法大会マスタークラス」と「お名前」を必ずご記入ください。

②郵便振替受領証の写しをメール送付

- ◆郵便振替受領証の写し（PDF、写真データ等の画像）をメールに添付して送付ください。

送付先アドレス：nihoneihou+Competition@gmail.com

【別紙】 泳法競技マスタークラス競技種目一覧表

2024年度作成

類型 流派名	①:平体一類 (抜業系以外の平体)	②:平体二類 (抜業系の平体)	③:横体一類 (抜業系以外の横体)	④:横体二類 (抜業系の横体)	⑤:立体一類 (立泳系)	⑥:立体二類 (立泳系以外の立体)
神統流	差の業「正」 差の業「奇 - 1」	抜の業「正」 抜の業「奇 - 1」 抜の業「奇 - 2」	差の業「奇 - 2」		差の業「要」	
小堀流踏水術	手繰游 足撃	早抜游			立游	浮游 抜手游 御前游
山内流	蛙平泳 扇平泳	早抜手 大抜手	山内流本体 横泳二段 横泳一段 手繰横泳	片抜手	立泳	
主馬神伝流	羽交伸 諸手伸 二段伸 拷伸 主馬「草」 主馬「行」 三段伸	片手抜			立游	諸手抜 主馬「真」
神伝流	羽交伸 游方「草」	片手抜	游方「真」 諸手伸 二段伸 拷伸 游方「行」 三段伸		立游	諸手抜
水任流	目浸泳 両熨斗游 顔揚泳		片熨斗泳		立游	平游 棒抜手游 肱抜手游
岩倉流	平泳	抜手 二段抜手			立泳	虫泳 掻分 鯰游 片手掻分 鰻飛 二つ掻
能島流	平泳	抜手一つ掻 抜手二つ掻			立泳	鰻泳 掻分 水入鰻飛 舞鶴 鰻飛 静抜手
小池流	平游正体 上底 平游略体 差手游	抜臂正体 片抜二段 二つ掻游 二連抜 片抜臂			立游正体	鰻 掻分 鰻飛 二つ掻 諸抜手
観海流	平洄	一つ拍子抜手 三つ拍子抜手	半身洄		立洄	諸手抜
向井流	平游 平掻	抜手 諸抜手「游進型」	肩指		立游	平水 諸抜手
水府流	両輪伸 平伸	早抜手 小抜手 大抜手	一重伸 二重伸 両手伸	片抜手 片抜手一重伸 片抜手二重伸	立泳	両抜手
水府流太田派	両輪伸 平伸	早抜手 大抜手 諸抜手	一重伸 一重伸略体 二重伸 二重伸略体 継手伸 諸手伸	片抜手一重伸 片抜手二重伸 抜手伸	立泳	

第 70 回日本泳法大会記念「演技披露」参加案内

(公財) 日本水泳連盟 日本泳法委員会

第 70 回の日本泳法大会開催を記念して、各流派より演技披露を募集いたします。

【実施要領】

- ①実施時間帯 大会第 2 日目 (8 月 24 日) の 12 時ころから約 1 時間程度の見込み
※お帰りの時間の都合もあると思いますので、演技順序等は募集締切後に調整させていただきます。
- ②演技構成は日本泳法の特徴を表現するようなものをお選びください。例えば「できれば複数人 (多人数) によるもの」「できれば道具を使うもの」「演技方法によっては単独泳でも可」
- ③1 流派 3 分以内目安。時間内に複数の演技をしていただいても結構です。所要時間については全体で調整できうる場合もありますので、ご相談ください。
- ④演技参加のエントリーは「流派連絡会議に出席している先生方」に自流派内の希望をとりまとめていただきますので、具体的な参加方法は当該先生方にお問い合わせください。
- ⑤申込期限 2025 年 7 月 31 日

以上

第 70 回日本泳法大会 式泳参加案内

(公財) 日本水泳連盟 日本泳法委員会

下記に開催された日本泳法大会もしくは游士資格審査会において、所定の審査に合格しその後登録を済ませた方につきまして、本大会にて「式泳」にご参加いただけます。

【参加資格】

①下記の日本泳法大会において資格審査に合格し登録済みの方

2021 年開催・第 66 回日本泳法大会 (千葉県国際総合水泳場)

2022 年開催・第 67 回日本泳法大会 (神戸市立ポートアイランドスポーツセンター)

2023 年開催・第 68 回日本泳法大会 (千葉県国際総合水泳場)

2024 年開催・第 69 回日本泳法大会 (ひろしんビッグウェーブ)

②下記の游士資格審査会において游士資格審査に合格し登録済みの方

2019 年 11 月 9 日開催 (東京辰巳国際水泳場)

2021 年 5 月 15 日開催 (千葉県国際総合水泳場)

2022 年 4 月 17 日開催 (秋葉山公園県民水泳場)・2022 年 5 月 28 日開催 (千葉県国際総合水泳場)

2024 年 3 月 24 日開催 (秋葉山公園県民水泳場)・2024 年 10 月 13 日開催 (千葉県国際総合水泳場)

2025 年 3 月 23 日開催 (香川県立総合水泳プール)

【参加方法】

①下記フォームより申込事項を入力してください。

※web からの入力が難しい方は下記の問合せ先にご相談ください。

〈入力情報〉 (ア) 氏名 (漢字 カタカナ)・よみがな

(イ) 資格取得年・大会名称もしくは審査会開催年と会場名・資格名・流派名

Web フォーム <https://forms.gle/FX48RHUq5AdZh9jH9>



②上記期間内に複数の資格に登録された方につきましては、申込をする登録資格は一つに限ります。

③申込期限は 2025 年 7 月 31 日 23 時 59 分までとします。その後は受付をいたしかねます。申込フォームから受付された旨の返信メールが届きます。翌日になっても返信が無い場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。

【その他】

①第 70 回日本泳法大会にて合格した方は、本申込は不要です。式泳への参加条件は大会開催要項の◇大会内容 (6) をご覧ください。

②およその実施時刻は大会 2 日目 (8 月 24 日) の午後 2 時前後です。

招集時刻と招集方法については監督者会議資料及び周知ブログにてお伝えします。

③申込後に不参加となった場合は、下記の問い合わせ先にご一報ください。

【お問合せ先：総務担当 土屋 守史】

携帯tel: 090-4024-8980

e-mail: nihoneihou+Competition@gmail.com